

# 肱川地区復興にかかる意見交換会での 意見と答弁

大洲市：10月末としているが、相談に応じていきます。

愛媛県：肱川公園線の3箇所ほど離合の難しい所がある。鳥首側の2箇所測量設計し、用地買収していきたい赤岩側は、河川改修の整備を含めて考えたい。信号は年末までに時間がないが、何らかの対策を取らせてもらう。

答弁：堤防の嵩上げは考えていく。スピーカーの位置は調査したい。

市長：ホットラインで最大放流量6000トンと6時50分くらいにあった。水位を見ながら避難指示を7時30分に行った。確かに申し訳なかったと思っている。ダム放流量に応じ見直していきたい。ダムが出来てから、異常洪水防災操作をしたことがない。

ダム管理者：川の防災情報を出している。

大洲市：災害公共住宅を考えている。仮設住宅は入るための規則があるが、その中にそれ以外という部分もあるので考えていく。

愛媛県：河床掘削する場所以外は手が付けられない

## 12月議会一般会計補正予算案の主なもの

20,000	×	40	8,000
20,000	×	× 1.08	216
20,000	×	1,800	